

もっともっと



お出かけ! 2024

電動車いすのこと

2024年度最新情報



学生の目線で見ると

車いすライフの一コマ

授業

「地域支援フィールドワーク」で学生が作成しました!

大阪河崎リハ大生による 車いすユーザーに向けた 情報誌



- 色々な電動車いすの特性を学ぶ!
- 電動車いす操作方法を指導してわかったこと。
- 車いすユーザーのつぶやき。
- 授業の様子。
- 学生の感想 授業「地域支援フィールドワーク」を終えて





車いすライフについて知りたい!

もっともっと

お出かけ

目次



色々な車いすの特性を学ぶ
P. 1



一般の方へ車いす体験の提供
P. 1 6



地域散策へ出発
P. 3 1



車いすユーザーのつぶやき
P. 4 6



授業の様子
P. 4 7



学生の感想
授業「地域フィールドワークを終えて」
P. 4 8



乗り物について学ぼう!

いろいろな電動車いすがありますが
それぞれの特徴を勉強し、学生自ら体験してみました。
オススメしたい点や注意点を
分かりやすく解説していきます!



スリムでスッキリ!! 電動カート

アルファ
遊歩スキップa



商品名:遊歩スキップ a

速度:0.5~6km/h

連続走行距離:24km

体重制限:75kg

特徴① 簡単操作!!



特徴② 快適で安心な装備!!

・家庭用100Vコンセントで簡単充電

・ゆとりの足置きスペース

・コーナー減速機能



・タイヤの接地面積が従来タイヤよりアップ
溝などへのはまり込みの危険性が激減!

・ソフトな乗り心地のシート

・誤発進防止機能

・ノーパンクタイヤ

～注意点～

1. スピード調整を行うときは、スピードを止めてから行う。
2. ブレーキをかけるときは、足を下ろさないように。
3. 移乗するときは、電源を落としてから行う。

～体験して感じたこと～

普段何気なしに歩いていた道でも、車椅子だと不安に感じる事が多くありました。少しの段差や小さな溝でも車椅子では不利になることを身をもって感じました。介助を行う際は、より一層周りに目を配ってサポートする大切さを学びました。

飯盛恵理捺

C₊walk sについて 「歩くをサポート」する

北原 陸斗



〈特徴〉

- ・電動アシストで坂道、旋回が簡単に行える。
- ・手動と歩行時をレバーで切り替えられる。
- ・最大で **6 km/h** 出せる。



- ・電源入れたときは4から始まる
- ・動かしているときに危険性があったらセンサーが作動しスピードが低下する **2 km/h** (0にはならない)
- ・右レバーを押すことで前に動かせる。
- ・充電式バッテリーが搭載されている。
- ・電源入れる時はタッチ式
- ・旋回する時も **スピードが低下する**

実際に乗ってみて感じたことは、3輪なので曲がる時の内輪差や下り坂の時のスピード調整が自動だったのが使いやすいと感じました。砂利道はあまり安定しての操作が難しくそこは慣れだと感じました。

ハンドル形三輪電動車いすとは？

田村拓巳

三輪自転車の快適さを取り入れた新しいタイプの電動車いすです。

ハンドルを切ると自動に減速や加速をしたりします。

自転車をこぐ能力が低下した人がよく利用されています。

カーブでも安心して曲がることができ、後ろに下がる時も警告音で教えてくれるので安心です。最高速度が6kmで走行出来ます。

タイヤもノーパンク性なのでパンクの心配はしなくても大丈夫です。レバーを放すとストップするので事故も防げることができるとても便利な乗り物です。私も初めての経験で最初は上手く操作が出来なかったのですが感覚をつかむと直ぐに乗ることができましたとても楽しかったです。



Model C2/CK2

原瑛良



安心の音声案内機能
急な坂道の危険な走行などに対して、
自動音声がかかります。

値段 487000円

介護保険レンタル 約2700円/月

特徴

免許は必要なし

道路交通法では歩行者扱いになる

最高速度は6キロ

角度は10度の坂道まで登ることができ、安全に使える

1回の充電で18キロから20キロまで走行可能

折りたたみができ持ち運び可能

実際に乗った人の意見

簡単に操作できるので自動車を運転したことのない私でも安全に
運転できています。

手を離すと自動でブレーキが効くので安心です。

70代女性

感想

個人的にはかなり乗りやすかった
スピードも速く小回りもききやすい

YAMAHAのJWアクティブについて

三ツ間 光希

●電動の特徴

電動で操作する場合、車椅子の操作がほぼすべて右手だけで行うことが可能。

操作レバーの軽い動きだけで細かな操作もできるため、細い道でも難なく走行できる。

電動なので、坂道などにも強く、砂利道も問題なく走行できる。

後から取り付けられる介助用操作部品では、車椅子の速度を変えられ、介助者側の負担を減らすこともできる。

●手動の特徴

ハンドリングがあるため自身の力でこぐことができます。

介助用の取っ手もついているため、介助用として押しってもらうこともできる。

※この車椅子の注意点について

この車椅子には、後輪の内側に転倒防止用バーがあるため、坂道などを登る際に気をつける必要がある。



●感想

私がこのJWアクティブに乗ったとき、操作レバー1つで思うように動くことができ、軽い力だけで坂も軽々上ることもできて、とても驚きました。

小回りもきくため、利便性が高く、とても扱いやすい車いすだと感じました。



遊歩スキップ^α

2301062 森川遙琉

電動カートは歩行者扱いで、免許がなくとも乗れる!!

0.5~6kmまで出る!
後進は2kmまで
5 kmで早いと感じた

変則ダイヤル

ダイヤルを回すことで最高速度の調整ができます。



前進/後進切替スイッチ

スイッチで前進と後進を切り替えます。

(後進 2km/h)



高性能表示パネル



レバーは取り外せて左側に付け替える!!両方ついている物もある左利きの人も安心して乗れると感じた。

指示機もついているが前方不注意になるなら付けなくてOK



音声案内ボタン

音声案内の入切を切り替えることができます。

ここで電源を入れたり、切ったり出来る
ライトを付ける事も可能!!
簡単操作なので誰でも簡単にできると感じた!!

アクセルレバー

レバーを握ると発進し、離すと自動的にブレーキがかかります。
また、強く握りこむと緊急停止ブレーキがかかります。



坂道でも自動的ブレーキは作動するから安心!
5km以上出して急ブレーキすると危なかった
ので注意が必要
止まるときに体が飛んできそうになった

人と一緒に歩いていく

清水 勇輝



トヨタ製の
**C+walk s (シーウォーク
エス)** という電動三輪車
を紹介させていただきます。

1 ~ 6 km/h の
速度で、利き手を
問わずに安全運転
が出来ます

→**片手の方が
運転が楽！**



人や物を検知すると、音と
光で警告！

速度を**自動的に約2km/hま
で減速**

他にも、**降坂時と旋回時**に
も**減速！**

→**街並みでの走行
に優れていそう**

Model C2/CK2 (横山翔乙)



《特性》

- ・タイヤがオムニホイールなので全方向に移動がしやすい。
- ・小回りが利く。
- ・移動するとき、アクセルレバーを押す力が小さくても速く移動することが出来る。
- ・ブレーキ操作が分かりやすい。
- ・フットレストが一体化しているので乗降が行いやすい。
- ・分解して持ち運ぶことが出来る。

《感想》

小回りが利き、どんな道でも通ることが出来たり、持ち運びもできると聞き有用すぎると思いました。ただ「防水機能は無い」と聞いて、外出時に1番必要な機能をなぜ外したのかと不思議に思いました。

画期的な電動車いす

JWアクティブ

和田 良太



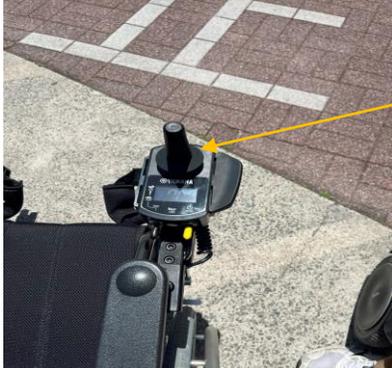
ジョイスティックタイプの電動車いす（折り畳み可能）です。

電動と手動を使い分けることができます。



電動と手動を使い分けることができます。

自分の気分で電動と手動を切り替えるところがよかったです。



ジョイスティックの角度でスピード調節可能です。

前後左右自由に向くことができることによって、できる限り机などに近づけることができます。



介助者も操作することができます。

実際に押してみても、速度を調節できるところがよかったです。

JWアクティブPLUS+について

戎野こころ

【特徴】電動操作機能
「電動」と「手動」の兼用



液晶画面

- ・5段階の速度設定
- ・バッテリーの残量表示

速度を調節することで細い道でも小回りが利く!

介助者の負担を軽減する介助用操作部



ひじ掛けの高さ調節可能
ひじ掛けの部分を上げれるので、移乗の際に便利



電磁ブレーキ標準装備
➡坂道でも安全

乗ってみた感想

坂道の途中で停止しても後方に傾くこともなく安全に坂を上ることができると感じました。スピードの段階もちょうどよく、細い道では速度を落とし、開けた道だと速度を上げたり、場面によって使い分けることができて便利だと思いました。慣れるまで、最初の動き初めに怖い印象がありました。

万能四輪車いす (Model C2/CK2)

小上凜子



<特性>

- 速度調整ができる (1～4段階)
- タイヤが小さい→小回りが利く
- 故障や充電が切れた場合、手動に切り替えて車いすを押しってもらうことができる
- 狭い道も楽に通ることができる
- タイヤが四輪→安定した走りが可能
- ハンドルが丸く大きい→握みやすく軽い力で操作できる
- 分解して収納することができる
- 足を乗せるところが広い→足を安定させることができる
- 充電式バッテリー

<気づいた点>

- 前の車輪が特殊な形状になっており、小回りが利きやすい
- 坂道で停止しても自動でストップ→後ろに下がる心配なし
- 坂道を下るとき、自動でブレーキをかけてくれる→ゆっくりで安全

<感想>

- 坂道でも自動でストッパーをかけてくれたり、ブレーキをかけて緩やかに下れるようにしてくれたり、とても便利だと思った。
- 高齢者に優しい電動車いすだと思った。

ハンドル式三輪電動車イスについて

辻野愛希

小回りがきくので
細い道も通りやすい

- ・バッテリー式で取り外して充電できるので便利



女性や高齢者でも
操作しやすい

- ・スピードの調節するところがウサギとカメになっていて可愛いしとてもわかりやすい

イスの横にある
レバーを引くと
イスを動かすことが
出来る



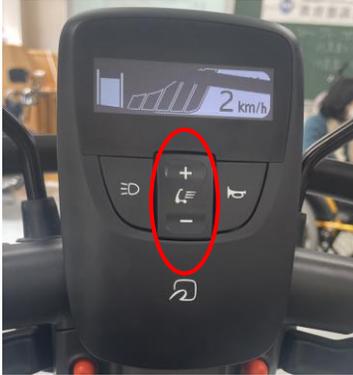
- ・ハンドルの右下にあるレバーを押すと前に進み
左下にあるレバーを押すと後ろに進む
- ・タイヤがパンクしないように出来ているので安心して長く乗れるのが良い

実際に乗ってみた感想

- ・初めて乗ったので操作方法もわからないことだらけでしたが比較的とても簡単な操作方法だったので誰でも乗れると思いました。
- ・坂道を下るときにスピードを速くしてしまっただけで少し怖かったし細い道もスピードを出してしまうと危ないのでスピード調節は大事だと感じました。

「C+WALK Sの良さ」

森口修太



①最高速度は **6** k m/h で1 k m/h ごとに自分で選ぶことができるので狭い道ではスピードを遅くでき、運転がしやすい。

急な下り坂では知らせてくれ、速度を自動で調整してくれるので安全に下ることができ安心した。

②物や人があると検知し、2 k m/h まで減速してくれる。

※完全に止まるわけではないが、減速してくれるので障害物にぶつからなかった



実際に乗ってみて...

四輪より三輪の方が砂利道や歩道を走った時にとっても揺れを感じて、体幹が必要だった。

電動カートのアレコレ

山本 恭也

法律上歩行者なので
で
歩道を走れる！

空気を使わないタイヤなので
パンクの心配がないのがいい点だと
感じた。



・ 運転方法

③スピード調節(最大 6 km)
歩道で 6 km は少々早い気がするの
で 2, 3 km が最適と感じた。

②上にすると前進
下にすると後進

④レバーを引くと
動く
(離すとブレー
キ)

①鍵を指して「入」に回す

ブレーキがすぐにかかるため、
体が出そうになる
点が少し怖い



地域の方に車いすを 体験してもらおう

車いすの特徴や操作方法
扱う上での注意点を
しっかりと学んだあとは
地元の方々に協力して頂き
車いす体験の指導を
させて頂きました。
参加して下さい、
ありがとうございました。

地域住民の方に
車いすを体験してもらいました



地域の方との交流を通して

～体験された方の様子～

地域の方との交流を通して、車椅子
に対してのマイナスイメージを
おられ、実際に電動車の操作のしやすさや安定性を
感じた。

普段からバイクや車を運転している
方は、ハンドル操作に慣れていると感
じた。



～実際に指導した感想～

電動四輪は、安全性が高く長距離走行が可能なので、好む人が多いと感じた。

しかし、幅があるので小回りがきかなかったり、狭い道路が難しいと感じる方もいた。



～指導を通して学んだこと～

操作の仕方が簡単で、さまざまな安全機能も搭載されているので、高齢者にも安心して乗っていただけると改めて実感した。

運転免許を返納した方でも、安全に自分の好きなところに自由に移動できるので、不自由を感じにくいと思った。

飯盛 恵理捺

地域支援フィールドワーク ク車椅子体験について

2201019 北原陸斗



今回電動車いすを地域の方に実際に説明して乗っていただいた時に感じたことは、この車いすは体幹が良くバランスが取れている人だと乗りやすいと思いました。それは実際に動かしていただいた時にスピードの強弱が困難で若い年代の人達が乗る分には覚えることはまだできそうだが高齢になるにつれ覚えることや一番しんどいと感じるとおっしゃっていました。ですが絶対ではなく日々乗って慣れていくと乗りやすいということもわかりました。急な坂道は大丈夫だが砂利道は中々困難なのでそこは注意が必要だと感じました。

今回の体験会で次はこのような事があるのだと理解できたので次機会があれば説明する時に困らないようにしていきたい。

電動車いす体験会について

田村拓巳

参加者の感想

初めての事ばかりでとても不安がありましたが学生の方が優しく分かりやすく教えて頂いてとても勉強になりましたと言ってくれてとても嬉しかったです。



学生の感想

私たち学生も地域の人に電動車いすについての良さを伝えるのがとても難しく分かりやすく説明を考えて伝えるといういい勉強になりました。



地域の人との車いす体験

原瑛良

行ったこと

地域の人たちと車椅子体験をした

地域の人たちに対して車椅子の種類や乗り方、注意点などを説明した

反省点

雑談をすればよかった

高齢者の方が多かったのもう少し声量や声のスピードに気を付けるべきだった

砂利道に行くときに揺れますなどの声掛けをするべきだった

こっちの車椅子との違いはと聞かれたときに分からなかったなので自分の車椅子だけじゃなく他の車椅子も勉強しておくべきだった

感想

自分自身大人の方へ説明するのが初めての経験だったので貴重な経験となった

初めてだったので言葉に詰まってしまったりわからないことがあった

車いす体験会について

2301058 三ツ間 光希



電動車いすがどれほど楽なものかを知っていただくために、坂道などを走っていただきました。

上り坂でもかなりの速度で登れるので、「とても楽だ」と実感していただきました。

ご指導の際に、車いすの利便性をもっとよく知ってもらおうとするあまり、緊急時にはどうすべきかなどの、車いすを利用するに当たっての注意点についてのご指導を失念していたので、この機会に自身の反省点をしれてよい体験ができました。



校内の坂道で、上りでも下りでも安全なことを知ってもらったり、入り組んだ中庭で車いすの小回りのききやすさを体験してもらったりと、様々な車いすの利便性について学んでいただけたことと思います。

私としても、指導する者として、どのようなことが足りないのかなど、様々なことをこの体験会を通じて学ばせていただきました。貴重な体験をさせていただけたことをうれしく思います。



地域の方との車椅子体験 (森川遙琉)



地域の方に車椅子の動かし方と注意点を運転する前にしっかり説明してから乗ってもらいました。

色々な場所に行ってもらい、どの様な場所で運転すると不安定になるかなども体験してもらいました。



普段は地域の方と関わる機会が少なく、車椅子の乗り方を教えさせて頂く貴重な経験をさせて頂きました。

地域の人との試乗体験

清水 勇輝

ケアワーカーさんや、地域の人と一緒に

C+walk sで、

善兵衛ランドまで行ったり、
大学内のお庭を散策しました。



〈感想〉

・砂利道での使用や、ブレーキが急で危なかったりと、体幹を支えるのに苦労されていた。そのため、高齢者向けよりも若者向けだと感じられていた。

→自分では、無意識の内にバランスを取ったりしていて注目しなかった点を教えて頂きました。

・普段バイクを使う人のため、スピードの増減がハンドルで出来ないこと等バイクとの違いに戸惑っていました。



車いす体験会



今回車いす体験会に地域の人たちが参加して頂いて、自分たちが学んだことを伝えることが出来て良い機会になりました。

他にもまだ伝えれていないことがあったことに気が付いて、まだまだ知らないことが他にもあるかもしれないと思い車いすを深く知るきっかけになりました。

参加者との交流会

和田 良太



狭い通路での体験をしていただきました。

がたがた道でも楽に走行できることを一生懸命に体験していただきました。



坂道での体験もしていただきました。
楽しんでいただけていました。



車イス体験会



実際に車イスを体験した参加者の感想

全員「楽しかった」とおっしゃってくださいました。
坂道、砂利道もスイスイ進めることに
びっくりされてる方もいました。
早いうちから、このような車イスを体験して
慣れておくことが大切だと思った
とおっしゃっていました。

車イスの指導をしてみても

私たちが企業の方から説明を受けたとおりの完璧な指導ができたかは分からないが、参加者の方にする電動車イスの良さ、必要な説明は十分にできたと思いました。
細い道や段差を通る際には、スピードを緩めるように声掛けをして注意してもらうようにできたことは良かったです。



電動車いす体験会

小上凜子

<参加者の感想>

- 速度レベル「4」は早くて怖い。
- 砂利道ではガタガタと揺れて怖い。
- 速度レベル「2」がちょうどよい速さ。



<指導してみて感じたこと>

- 人によってスピードが様々でどこまでスピードを出せるか考える事が難しかった。
- 細い道を通るときどこで方向転換をしてもらうか、位置を指示することが難しかった。
- 電動車いすに興味を持ってくれていた。



<地域の人と関わった感想>

- 電動車いすに興味を持っていただけただけで、メリットやデメリットなど、電動車いすについて知っていただけで嬉しかった。
- 楽しみながら体験していただけでこちらも教えることが楽しかった。



地域の方との車イス体験会

辻野 愛希



実際に体験された方の感想

三輪の電動車イスに乗ったことがない方は慣れていないので乗りにくいと感じる方もいらっしゃいました。しかし、たくさんの車イスを体験された方は三輪の電動車イスが小回りがきいて乗りやすいとおっしゃってくださいました。

初めて指導した感想

習ったことを実際に教える機会がないのでとても良い体験だし地域の方との会話も楽しくできてよかったです。この経験をこれからの実習などに役立てていけたら良いと思います。



「車イス体験会」

森口修太

指導をしてみても

比較的若い人は運転がしやすいが、年配の方にとっては運転が難しいと思った。



乗った人の感想

ブレーキが強いので急に止まることで心臓が悪い人にとって危ないと感じる人もいた



体験会を通して...

自分が学習したことを体験会に来ていただいた人に教えることの難しさを感じました



電動車イス体験会

山本恭也



電動車イスの乗り方について
説明させていただきました！



理解してもらえよう
動きを付けて解説を
行いました。



初めてとは思えないほど
お上手でした！



ありがとうございました！

電 動 車 の 日 で 地 域 散 策 を し に 行 っ て

周 辺 !

ODEKAKE



学内だけでは見えないバリアが沢山あるかもしれない。



地域に住む方々のお困りごとを聞きに行ってみました。

電動車椅子で水間地域探検！

飯盛恵理捺



実際に歩道を歩行した際、歩いているときは平らに感じる道でも車椅子に乗ると斜めに感じたり、ちょっとした段差でも大きな揺れを感じたり、狭い道を走っていると動いている車が怖く感じた。整備されている道路は通りやすいと感じた。

横断歩道を渡る際、ゆっくり進んでいるとすぐに信号が変わるので、歩行者と同じようにスピードを速めて渡ることと余裕をもって信号を渡ることが安全だと感じた。



～全体的な感想～

学校内で乗った時とは違い、道路がでこぼこしていたり、段差があったりと危険も多く、恐怖を感じるが多かったです。電動車椅子は便利ですが、想像していたよりも大変でした。実際体験出来たことで沢山のことを学びました。

車椅子で地域にて

北原陸斗

今回乗ったのは3輪でこういった下り坂
や少しの段差等は**スピード調整**したら安全に行く
ことができました。



ですが少し**凸凹とした道、下り坂や砂利道**は
ハンドルが少しもっていかれる
感じでしたのでそこが注意する
とこだと感じました。



このことから下り坂は**スピード調整**をして、段差
はできるだけ無いようにして行くこと、凸凹な道
や砂利道はできるだけ無いところもしくはわ少ない
ところが良いと感じました。

上り坂は今回散策したところは難しいと感じたと
ころはありませんでした。

水間公園を散策

田村拓巳



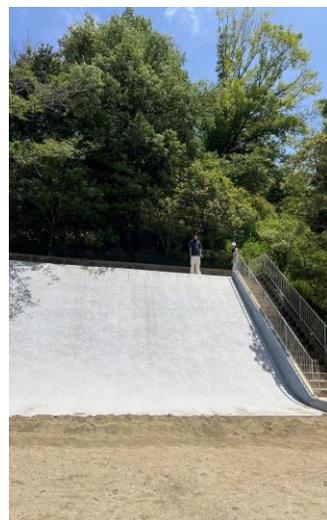
散策をして感じた事

パートナーが公園のぬかるんだ上り坂は遅いスピードだと上れますがスピード早くすると怖いです。

下り坂でもぬかるんだ道は運転するのが難しくタイヤが行きたい方向にいけないのでとても怖いです

感想

普段何も考えずに公園や道路を歩いたりしていましたが車いすに乗るとガタガタ道は振動が来てぬかるんだ道も車いす走行はとても怖いと感じたので普段から普通に歩けていることが凄い事だと思いました。



車椅子の野外体験

原瑛良

行ったこと

車椅子で地域を1時間ほど散策した

ペアの人が車椅子に乗っているときに危険がないか確認した

反省点

ペアが車椅子に乗っているとき危険なときがあったのもう少し注意しておくべきだった

車がたくさん来ていたので周りに気を付けておくべきだった

段差でこけそうになったのもう少しスピードを緩めるべきだった

感想

一回目の授業で学校のなかで車椅子に乗った時には安定していて簡単だと思ったが実際道路に出てみるとかなり不安定で何度かこけそうになった

まだまだ練習不足だと思った

最大速度の6キロは個人的に遅いと思ったが人の早歩きと同じくらいの速度だったので十分なスピードだった

実際に公道を走ると

2301058 三ツ間 光希



私は今回、この車いすに乗り、大学から水間寺まで行きました。

その間にこの車いすについて気づいた点についてまとめます。

○良い点

- ・操作が簡単：右手だけで完結できる簡単な操作でどこまでも進めて、快適に外出できた。
- ・事故が起きにくい：衝突防止のためのセンサーがついているため、事故の心配がかなり少なかった。

○気になる点

- ・段差に弱い：歩道に入るときなどの、少しの段差でもガタガタと揺られてしまう。
- ・センサーが過敏：衝突防止を図り、身を守ってくれるが、前にいる人にかなりの頻度で反応し、急ブレーキを踏んだようにガクッと減速する。

●公道を走った感想

私がこの車いすで実際に外出し、まず感じたことは、歩くよりも圧倒的に楽で運転することに負担を全く感じなかったということでした。

多少の不満はあるものの、それを補ってあまりある利便性を感じさせられました。

地域の道を車椅子で移動して わかったこと

森川遙琉



車いすで地域を移動して水間寺に行ってきました。そして、その行き道で気づいたことがいくつかありました。普段なら気にならないような段差や傾斜、砂利道でも、車いすに乗っていると危ないと感じる場面が多くありました。

例えばこの様な小さな窪みでさえも車椅子で通ってみると、想像以上の大きな揺れを感じ、普段歩いているとわからないことでした。それ以外にも水間寺の傾斜に登ろうとしましたが傾斜が15度あり、登る事ができませんでした。

たった15度で登る事が出来ないと分かった時は衝撃を受けました。



感想：何も気にしないで生活していると気づかないことばかりでとても良い経験になりました。

山道も 電動自転車と共に

清水 勇輝



電動三輪自転車
で、山道を通り水
間公園へ行きました
た！

.....凸凹道でお尻や
太ももが疲れまし
た。 又、濡れた
苔で車輪が回らず
進めなくなったり
もしました。



**野良猫とも一緒に
散歩出来ました**

実際に公道を走ってみて

横山翔乙



交差点などの段差が解消されているところでも、実際に車いすに乗ってみると振動が強かった。

水間公園の入り口の道が急カーブすぎて電動車いすでは小回りが利かなくて入れなかった。



校外学習

和田 良太



実際に路上に出て行きました。（坂道や段差なども体験しました）

比較的狭い道にも行ってきました。（道の横には溝もありました）



砂の道も体験してきました。（砂が濡れていて通行しづらかったです）



このような場所も体験してみて、通行しづらいつ感じました。



水間寺に行ってみた

戎野こころ

段差の数が高い、低いにかかわらず、たくさんありました。すべて真っすぐの段差ではなく、水平に上がっていくのが難しかったです。
段差を越えた後は、車イス全体が結構揺れるので最初は怖かったです。



横の傾斜がきつところは車イスと一緒に体も傾くので怖かったです。

あまりに傾斜がきつところだと「急坂警報」が前の画面に表示されていました。

水間寺の帰り道、川の横に柵が建てられておらず、おき出しになっているところがあって危なかったです。



水間公園 危険ポイント

小上凜子



段差の昇降の際、少し揺れるため。倒れないか**不安**だった。溝も多くあったため落ちないように運転していた。

水間公園の入り口に曲がりくねった銀の柵があった。電動車いすで通ることができていたが少し**難しい**ように見えた。また、**バイク型の電動車いすや四輪自転車**などは**通れなかった**。



苔があり、濡れている坂道では**タイヤ**が**スリップ**して操縦することが難しく、歩いて操縦することになった。

実際に電動車いすで散策をして、車が多く通るところは少し怖かったり、小さい段差でも大きく揺れたりなど電動車いすの大変さを感じました。しかし坂道では楽に進むことができたり少し細い道でも快適に進むことができ、電動車いすの良い点もしっかり感じる事ができ、貴重な経験になった。



水間公園へ散歩

辻野 愛希



- ・水間公園に行く道中の段差やでこぼこ道は少し危なかった。
- ・速度を遅くしすぎると段差やでこぼこがあるところにはまってしまう危険があった。



公園の道にこけがある道があり登りは普通に登れたのですが下る際にスリップしてしまいとても危険だった。

感想

電動車イスで水間公園に行ってみて危ないところもあったけど安全にルールを守って運転していれば事故や怪我がなく進めたのでスピードを出しすぎずに安全に運転すれば高齢者の方でも乗れると思います。



電動車イス
使いやすそうで
良いね！



～車いすで水間公園まで行ってみた～

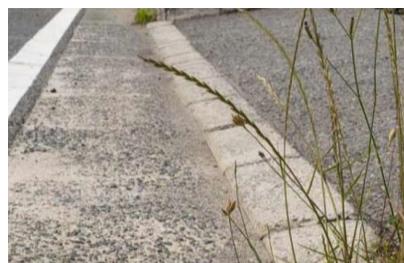
森口修太

電動車いすで水間公園まで散歩してきました



〈実際に使った感想〉

- ・ 歩道と道路の間の段差の乗り降りが難しかった



- ・ 苔の生えた下り坂での制御がなかなか上手くいかなかった



学校外での車椅子体験

山本恭也

・交通量の多い場所では、車や他の歩行者、自転車に注意しなければいけない、など
気を使うことが多かった。
また段差が多く、車椅子が揺れて、危険を感じた。



・公園内では、階段よりもスロープが多い等、配慮されている箇所が多かったが、出入り口がとても狭かったり、段差が多いところ等、車椅子やシニアカーには厳しい点もみられ、大変苦勞した。



・道路、公園内ともに凹凸の激しい道が多く、車体はかなり揺れたため、少し走りづらかった。



車いすユーザーのつぶやき

～電動車いすを身近な移動手段に～

今回は電動車いすを体験し、説明し、走行する地域支援フィールドワークでした。皆さんが電動車いすに触れた実感はどのようなものだったのでしょうか。3日目には地域の会館や水間公園を散策しました。

歩道と車道の段差や傾斜にタイヤを取られながら移動しましたが、傾斜に対してはシニアカーが1番の安定感があると感じました。一方で水間公園ではバリカーが設置されていたため、シニアカーで公園内に入るのは難しかったのです。（人手があったので強行突破できましたが）ここでは逆に簡易電動車いすの方がバリカーを通り抜けやすい結果になりました。

電動車いすは利用者本人の体の状態や希望に沿って選ばれるため、行き先に合わせて何台も自由に乗り換えることはできません。

電動車いすには歩けなくなってから乗るのではなく、自転車に乗る、バイクに乗るような感覚で、もっともっと手軽に利用できれば、ユーザーが増え、「電動車いすで移動しやすいまちづくり」が進むと信じています。（足立）

今回も1日目2日目においては様々な電動車いすやシニアカー等を試乗体験し、地域の方々にも体験していただきました。

また、3日目には地域へ車いすに乗ったまま出かけることにもチャレンジしました。歩道・車道・段差・傾斜...学内とはまた違った体験ができたのではないのでしょうか？

私たちが普段日常生活の中で何気なく乗りこなしている箇所において、慣れないからこそ非常に慎重



授業のようす

自分たちで学び・体験し
自分たちで地域の方に紹介
貴重な経験を沢山しました。

最初は慣れない事も
見て・体験して
机に向かってする
勉強とは違う
リアルな実感が
あったと思います。

成長する学生たちを見て
自分が現場に立った時
この経験が
困っている人の
助けになる
引き出しになればと
思いました。

岸下 周夢



学生の感想

授業「地域支援フィールドワーク」を終えて



私自身電動車椅子に乗ったことがなかったのでとても貴重な体験になりました。私が想像していたよりも速く小回りが利くものが多かったです。介護保険に入っていれば月々3000円程でレンタルのできるのだから安いと思った。将来理学療法士になった時に役立てたいと思った。



初めて電動車いすに乗って出かけて電動車いすのメリットやデメリットなどたくさんの方が分かりました。車いすで道を走る恐怖も感じました。電動車いすについて深く知ることができ貴重な経験になって嬉しかったです。



電動車いすに乗ったことがわからないことわからないことだらけだったけど練習すればできるようになったし操作も簡単なので高齢者の方でも乗れると思いました。

電動車いすについてたくさんの方の知ることができすごく光栄でした。



電動車椅子に乗ったことが無く、いつか乗ってみたいとも思っていたので、とてもいい経験になりました。それに、祖母が電動車椅子の購入を考えていたので、どの車椅子がどのような性能をしているか細かく説明できたのでとても助かりました。



車いすに乗る機会が今までなかったので、色々な電動車いすを体験することができていい経験になりました。普段何気なく歩いている道も車いすだと、通りにくかったり慎重に進まないといけないところがたくさんありました。自転車と同じように段差を上げるのが怖かったです。



車椅子は見たことはあるけれど、乗ったことはなかったので、すごく新鮮でした。いろいろな車椅子を体験してみて、メリットデメリットはあるけれど、それぞれの良さが表れていて歩いて楽しいと感じました。



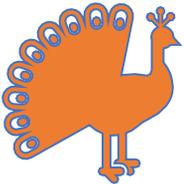
私は初めて車いす体験をして感じた事は自分が高齢者になったときの気持ちが理解できて普段は普通に歩いています。電動車いすの良さや便利な機能を知れてとてもたのしくこれからも電動車いすの知識をつけて臨床現場でもいかしていきたいとこの授業で感じました。

学生の感想

授業「地域支援フィールドワーク」を終えて



授業は楽しかったです。実際に電動車いすにのって、すごく楽だと感じました。実際の車いすユーザーの気持ちは、多少なりとも理解できたと思いました。地域で車いす体験をして、周りの車などに注意する必要がある、大変だと思いました。



今回の授業で初めて車椅子やシニアカーに乗った際、歩くよりも簡単に進むことが出来て便利だと思ったが、3日目で道路を走ってみた際に、少しの段差でも強めの衝撃が来たり、歩いているときには全く気にならなかった斜面の道でも危険を感じ、これらで普段、日常生活を行うことがどれほど大変であることが今回の授業で大変理解することが出来た。



普段何気なく歩いている道でも車いすを使ってみると大変だと感じ、貴重な経験をする事ができた。実際に乗ってみてまだまだ道に段差や傾斜があったので、バリアフリーが進んでいき車いすユーザーの生活が少しでも快適になればいいと思いました。



3日間の授業を受けて、実際に乗って経験しないと分からないようなことを、沢山知ることが出来ました。車椅子の乗り方を高齢者の方に説明したり、普段乗ることのない沢山の種類の車椅子の乗ることができ、とても貴重な体験でした。



高校生の頃に、バイト先で車椅子の移乗をお手伝いしたことがあります。当時の私には車椅子の知識が無くブレーキをかけれずに尻餅をつかせてしまいました。

そのため、今回の授業では基本的な車椅子の使い方を含めて、最新の車椅子の利便性を実感し、車椅子ユーザーの気持ちを推し量る一助となる素敵な体験でした。



車いすを実際に利用して、普段自分が車いすに乗っている人を見たとしても今回みたく観察することができなかったが今回自分が実際に体験して感じたのが、何気なく利用してる人は大変なのを毎日上手く使ってるのがこんなにむ難しかったのかとおもいました。授業の中でさまざまな車いすが体験できてとても勉強になり将来に活かしていきたいと感じました。



今まで車いすを利用したことがなく、車いすの利用に当たってのつらい点や、利用方法などを知る機会がなく、この機会を通じ、その点について深く学ぶことができ、大変貴重な体験ができました。車いす利用者の方々の気持ちも理解できたので、この授業で学んだことを将来に活かしたいと思います。

2024年度「地域支援学フィールドワーク」

受講生（14名）

所属	学籍番号	氏名	学年
理学療法学専攻	2201002	飯盛 恵理捺	2
理学療法学専攻	2201019	北原 陸斗	2
理学療法学専攻	2301037	田村 拓巳	2
理学療法学専攻	2301053	原 瑛良	2
理学療法学専攻	2301058	三ツ間 光希	2
理学療法学専攻	2301062	森川 遙琉	2
作業療法学専攻	2302005	清水 勇輝	2
作業療法学専攻	2302009	土田 大介	2
作業療法学専攻	2302019	横山 翔乙	2
作業療法学専攻	2302020	和田 良太	2
言語聴覚学専攻	2303003	戎野 ころろ	2
言語聴覚学専攻	2303004	小上 凜子	2
言語聴覚学専攻	2303009	辻野 愛希	2
言語聴覚学専攻	2303012	森口 修太	2
言語聴覚学専攻	2303013	山本 恭也	2

2024年度 指導・協力

大阪河崎リハビリテーション大学 久利 彩子・田崎 史江・中越 雄也

NPO法人 自立生活センター・いこらー 足立 誠・喜多田 誠子

デザイン指導 岸下周夢

電動車いす・クッション説明指導

かじせケアサポート 中尾佳洋・山口忍

株式会社セリオ 片本 将人



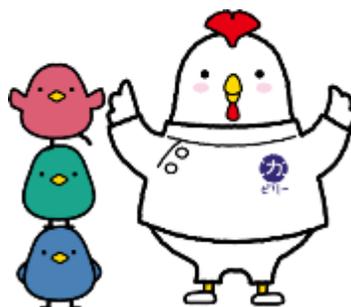


お問い合わせ先

大阪河崎リハビリテーション大学
地域支援学フィールドワーク
主任講師 久利 彩子
hisaria@kawasakigakuen.ac.jp

NPO法人自立生活センター・いこらー
足立 誠
terioskidsilva@yahoo.co.jp

もっともっとお出かけ! 2024



発刊
2024年6月1日
大阪河崎リハビリテーション大学